



2025年3月 24-25

新規受託項目

謹啓 時下ますますご清栄のことと、お喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしましたのでご案内申し上げます。

謹白

記

● 項目名

- リポ蛋白 (a) (Lp (a)) / ラテックス凝集比濁法 【検査項目コード : 14157】
- トランスサイレチン (プレアルブミン) / 免疫比濁法 【検査項目コード : 14143】
- レチノール結合蛋白 (RBP) / ラテックス凝集比濁法 【検査項目コード : 14150】
- トランスフェリン (Tf) / 免疫比濁法 【検査項目コード : 14116】

受託開始日 2025年3月1日（土）受付分より

この度、検査精度の向上を目的として、トランスサイレチンとトランスフェリンは免疫比濁法の試薬を、レチノール結合蛋白はラテックス凝集比濁法の試薬を用いた検査の受託を開始いたしました。

リポ蛋白 (a) は現在受託している免疫比濁法と同等の性能を有するラテックス凝集比濁法の試薬を用いた検査の受託を開始いたしました。

●当該検査の受託開始に伴い、現行のリポ蛋白 (a) (検査項目コード : 00489)、トラン
スサイレチン (プレアルブミン) (検査項目コード : 00877)、レチノール結合蛋白
(RBP) (検査項目コード : 00875)、トランスフェリン (検査項目コード : 00860)
は 2025 年 3 月 31 日（月）午前依頼分をもって検査の受託を中止させていただきます。



●リポ蛋白(a) (Lp (a))

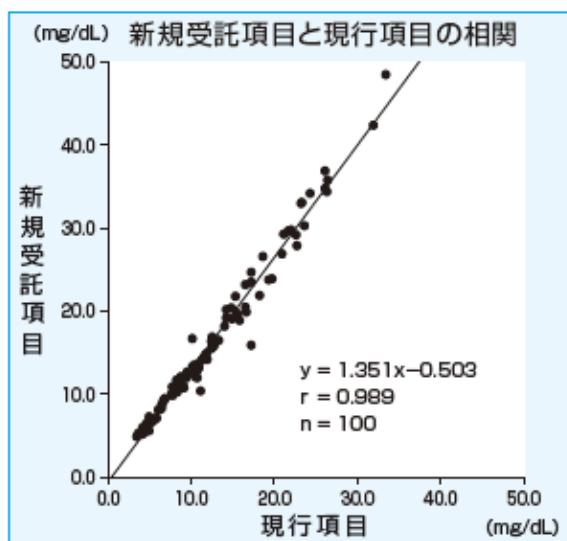
受託要領

新規受託項目		ご参考：現行項目
検査項目コード	14157	00489
検査項目名	リポ蛋白(a)	同左
統一コード	3F156-0000-023-062	5F156-0000-023-061
検体必要量	血清 0.5mL	同左
容器	① → S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	3~4	同左
検査方法	ラテックス凝集比濁法	免疫比濁法
基準値	30.0以下	40.0以下
単位	mg/dL	同左
報告範囲	1.0未満~最終値	3.0以下~1000.0
報告桁数	小数第1位	同左
検査実施料/判断料	107点/144点(生化学的検査(I))	同左

【検査方法の参考文献】

間瀬浩安、他：日本臨床検査自動化学会会誌 21, 91-96, 1996.

ご参考：相関図



委託先検討資料

●トランスサイレチン（プレアルブミン）

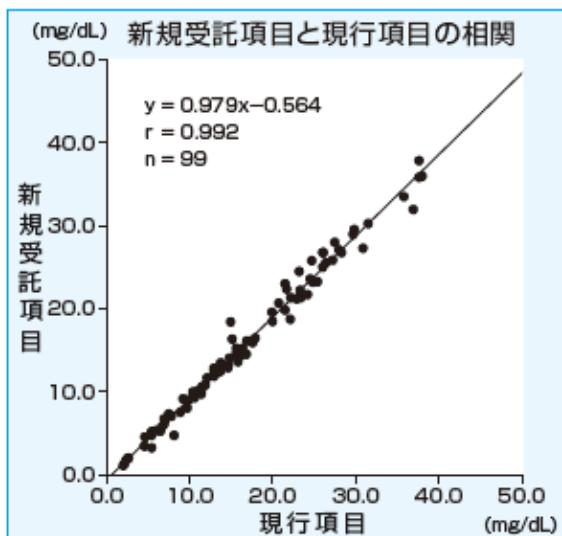
受託要領

	新規受託項目	ご参考：現行項目
検査項目コード	14143	00877
検査項目名	プレアルブミン	同左
統一コード	5C010-0000-023-061	5C010-0000-023-063
検体必要量	血清 0.5mL	同左
容器	① → S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	3~4	同左
検査方法	免疫比濁法	ネフェロメトリー法
基準値	22.0~40.0	同左
単位	mg/dL	同左
報告範囲	0.2未満~最終値	0.5未満~最終値
報告桁数	小数第1位	同左
検査実施料/判断料	101点/144点(免疫学的検査)	同左

【検査方法の参考文献】

古田島伸雄、他：日本臨床検査自動化学会会誌 32, 84-88, 2007.

ご参考：相關図



委託先検討資料

●レチノール結合蛋白（RBP）

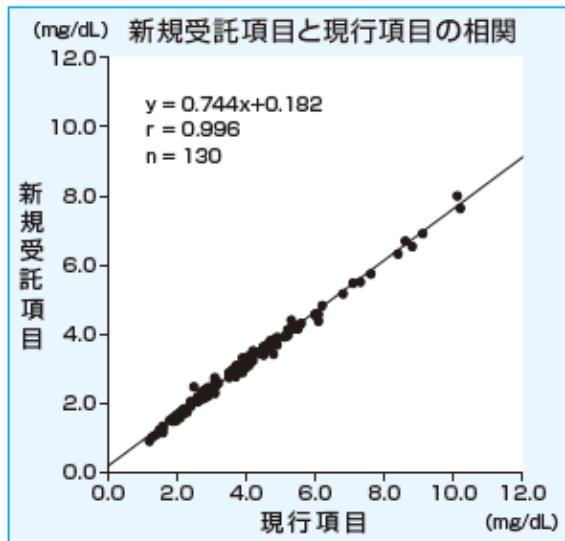
受託要領

	新規受託項目	ご参考：現行項目
検査項目コード	14150	00875
検査項目名	レチノール結合蛋白	同左
統一コード	5C030-0000-023-062	5C030-0000-023-063
検体必要量	血清 0.5mL	同左
容器	① → S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	3~4	同左
検査方法	ラテックス凝集比濁法	ネフェロメトリー法
基準値	男性：2.7~6.0 女性：1.9~4.6	2.5~7.1
単位	mg/dL	同左
報告範囲	0.1未満~最終値	0.2未満~最終値
報告桁数	小数第1位	同左
検査実施料/判断料	132点/144点(免疫学的検査)	同左

【検査方法の参考文献】

古田島伸雄、他：日本臨床検査自動化学会会誌 32, 84-88, 2007.

ご参考：相関図



委託先検討資料

●トランスフェリン (Tf)

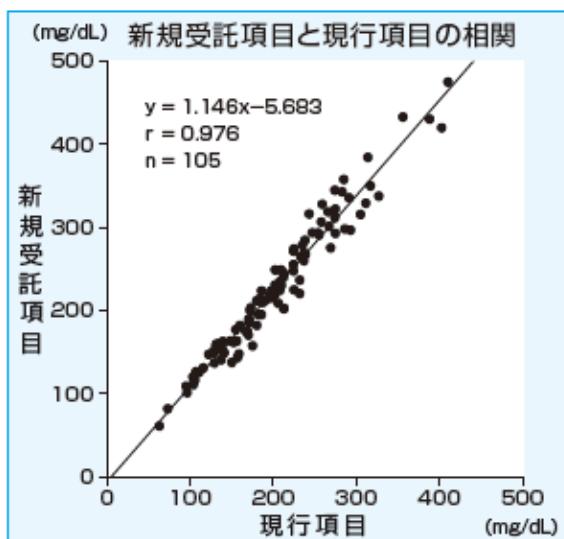
受託要領

	新規受託項目	ご参考：現行項目
検査項目コード	14116	00860
検査項目名	トランスフェリン	同左
統一コード	5C060-0000-023-061	5C060-0000-023-063
検体必要量	血清 0.5mL	同左
容器	① → S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	3~4	同左
検査方法	免疫比濁法	ネフェロメトリー法
基準値	190~320	同左
単位	mg/dL	同左
報告範囲	4未満~最終値	1未満~最終値
報告桁数	整数	同左
検査実施料/判断料	60点/144点(免疫学的検査)	同左

【検査方法の参考文献】

古田島伸雄、他：日本臨床検査自動化学会会誌 32, 84-88, 2007.

ご参考：相関図



委託先検討資料